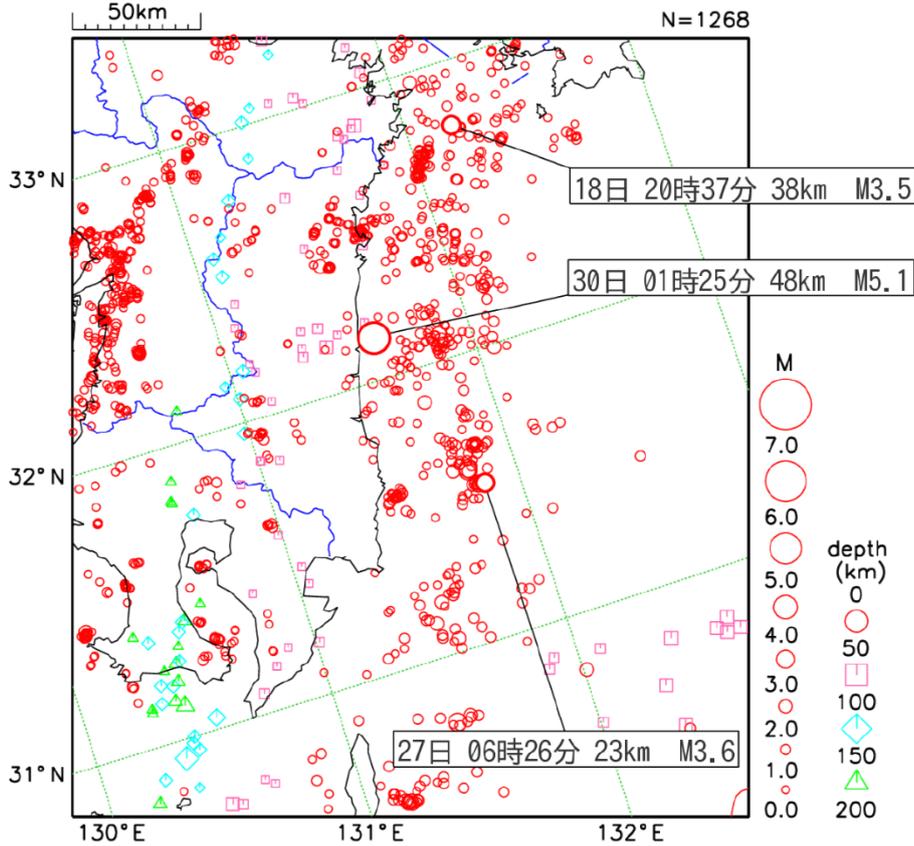


宮崎県の地震活動概況 (2024年7月)

令和6年8月6日
宮崎地方気象台

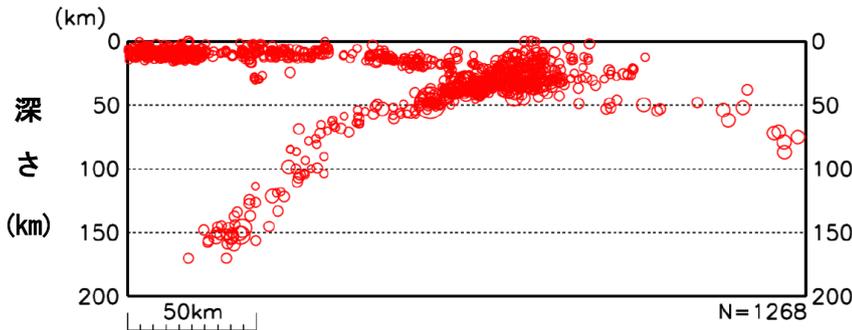
【地震活動の概要】

7月に宮崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は3回(6月は7回)でした。



震央分布図 (2024年7月1日～31日、M0.0以上、深さ200km以浅)

地震の規模(マグニチュードM)は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。宮崎県で震度1以上を観測した地震に吹き出しをつけています。



断面図 (震央分布図の投影、深さ200km以浅)

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

18日 日向灘を震源とする地震

18日 20時37分に発生したM3.5の地震(深さ38km)により、宮崎県の延岡市、門川町、大分県、高知県、愛媛県で震度1を観測しました(図1)。

今回の地震の震源付近(図3領域b)は、日頃から地震活動が見られる領域で、最近では、2024年6月22日にM3.5の地震(深さ41km、最大震度1)が発生し、県内では、延岡市、高千穂町、美郷町で震度1を観測しました。

また、2022年1月22日には、M6.6の地震(深さ45km、最大震度5強)が発生し、県内では、延岡市、高千穂町で震度5強を観測しました(図2~4)。

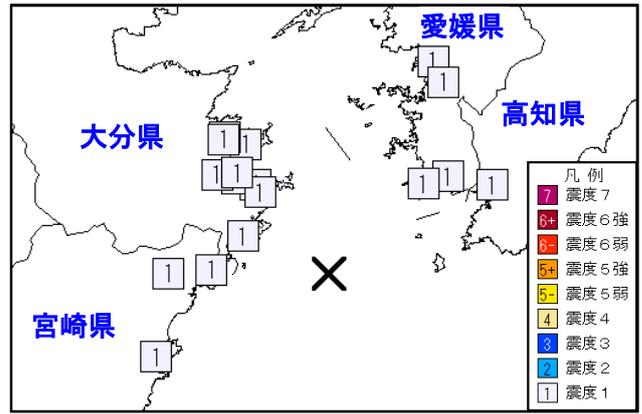


図1 震度分布図 (観測点別、×:震央)

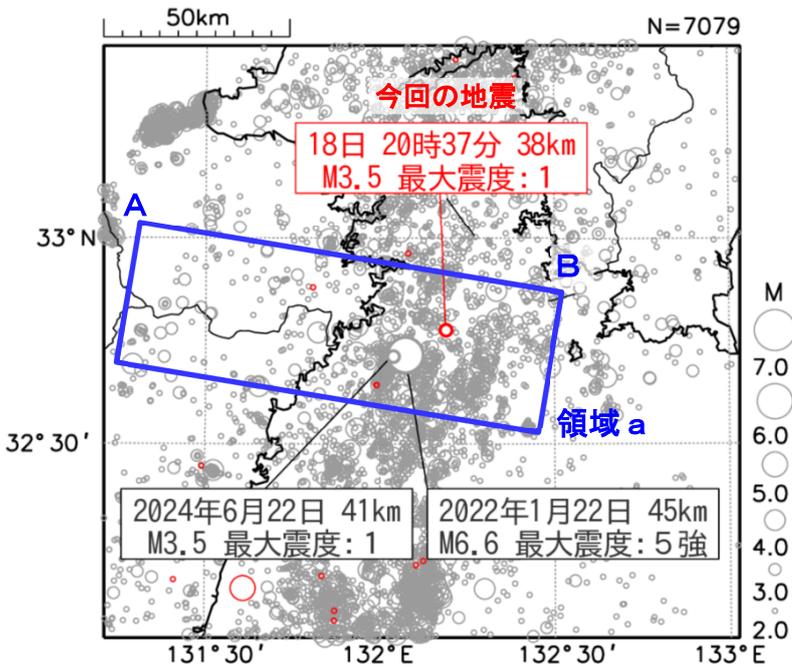


図2 震央分布図

(1997年10月1日~2024年7月31日、深さ0~100km、M≥2.0)

※2024年7月の地震を赤色で表示

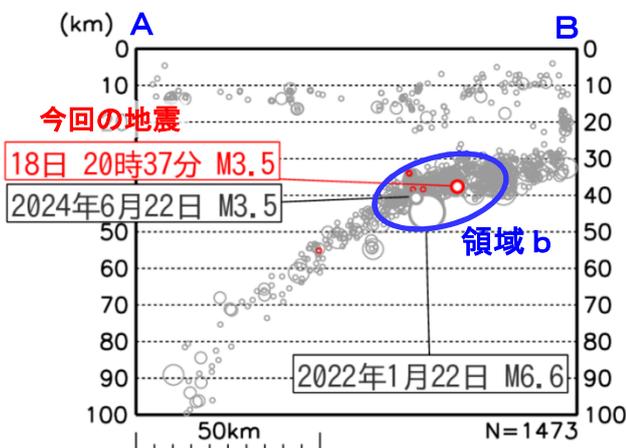


図3 図2領域a内の断面図 (A-B投影)

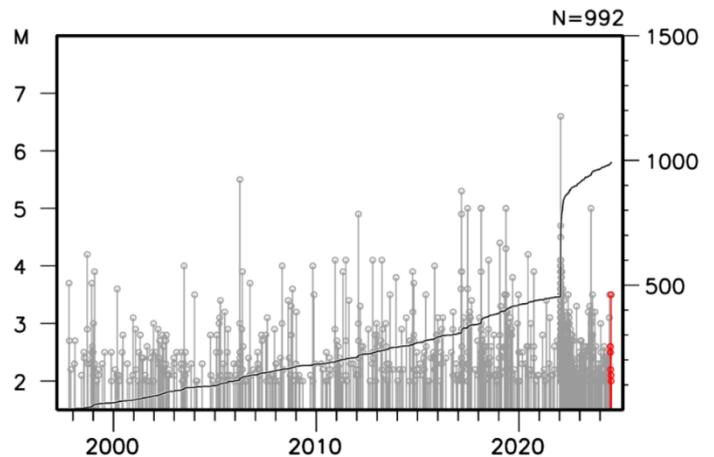


図4 図3領域b内の地震活動経過図および回数積算図

27日 日向灘を震源とする地震

27日 06時26分に発生したM3.6の地震(深さ23km)により、宮崎県宮崎市で震度1を観測しました(図5)。

今回の地震の震源付近(図7領域b)は、日頃から地震活動が見られる領域で、最近では、2024年6月17日にM4.3の地震(深さ20km、最大震度3)が発生し、宮崎県宮崎市で震度3を観測しました。

また、2019年5月10日には、M6.3の地震(深さ25km、最大震度5弱)が発生し、宮崎県の宮崎市、都城市で震度5弱を観測しました(図6～8)。

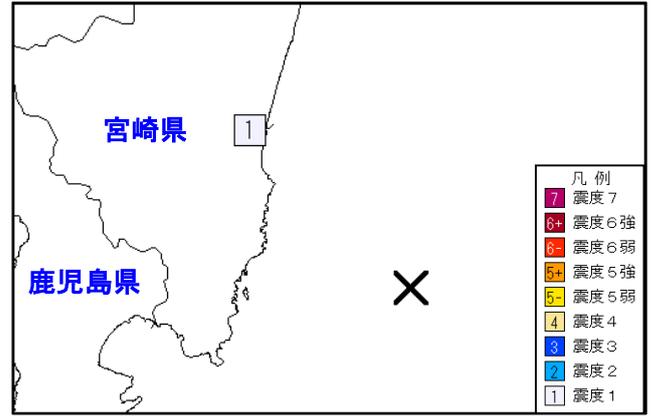


図5 震度分布図 (観測点別、×:震央)

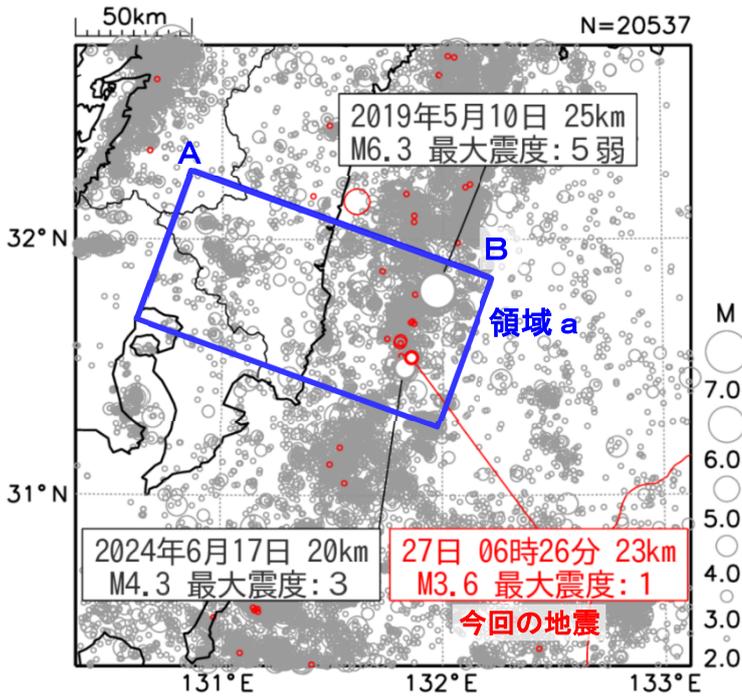


図6 震央分布図 (1997年10月1日~2024年7月31日、深さ0~100km、M≥2.0) ※2024年7月の地震を赤色で表示

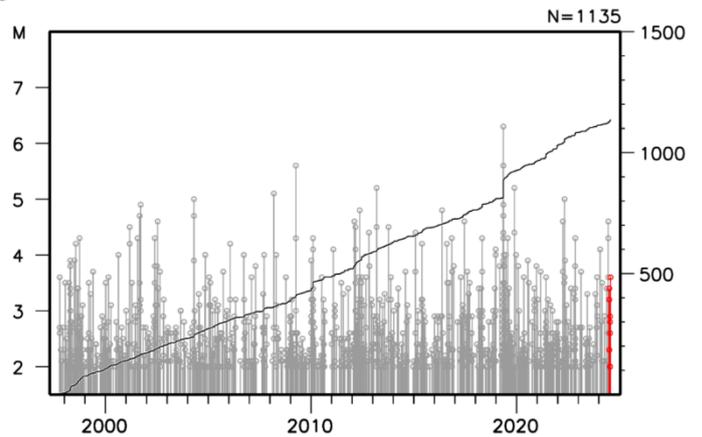


図8 図7領域b内の地震活動経過図および回数積算図

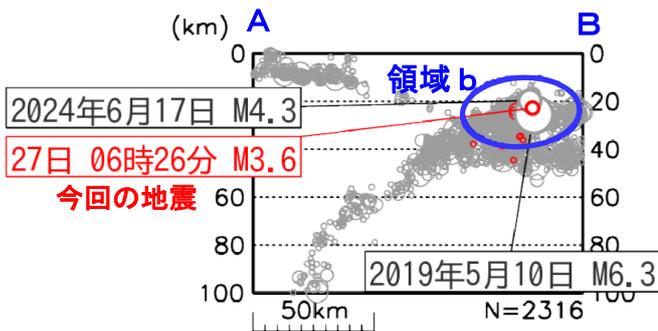


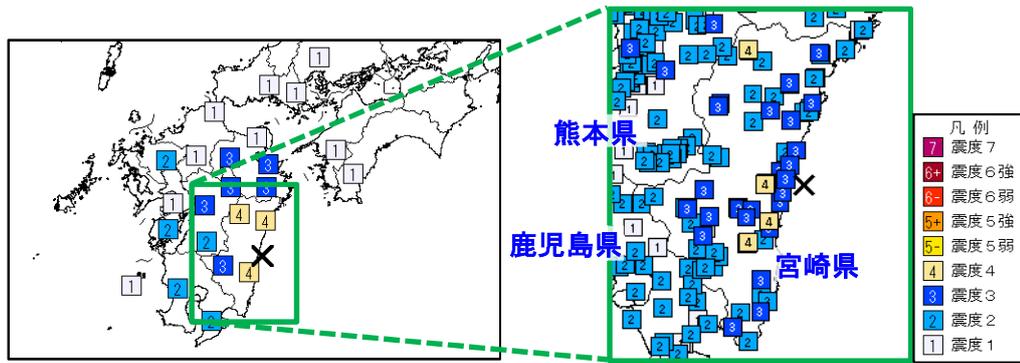
図7 図6領域a内の断面図 (A-B投影)

30日 日向灘を震源とする地震

30日 01時25分に発生したM5.1の地震（深さ48km）により、宮崎県の宮崎市、西都市、高千穂町で震度4を観測したほか、九州地方、四国地方、中国地方で震度3～1を観測しました（図9）。

今回の地震の震源付近（図11領域b）は、日頃から地震活動が見られる領域で、最近では、2024年6月20日にM3.2の地震（深さ29km、最大震度1）が発生し、宮崎県の川南町、美郷町で震度1を観測しました。

また、2015年8月26日には、M5.2の地震（深さ34km、最大震度4）が発生し、宮崎県の小林市、川南町、美郷町、国富町で震度4を観測しました（図10～12）。



30日 01時25分 M5.1

図9 震度分布図（左図：地域別、右図：観測点別、×：震央）

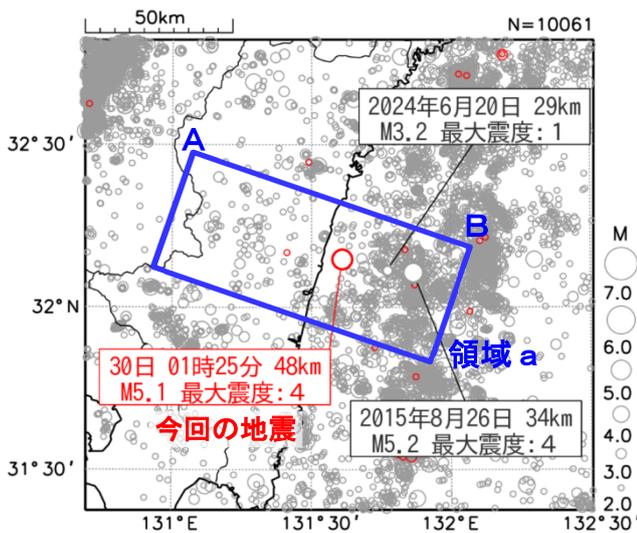


図10 震央分布図

(1997年10月1日～2024年7月31日、深さ0～100km、M≥2.0)

※2024年7月の地震を赤色で表示

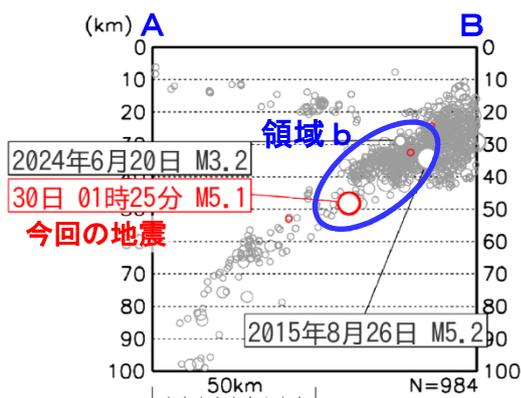


図11 図10領域a内の断面図（A－B投影）

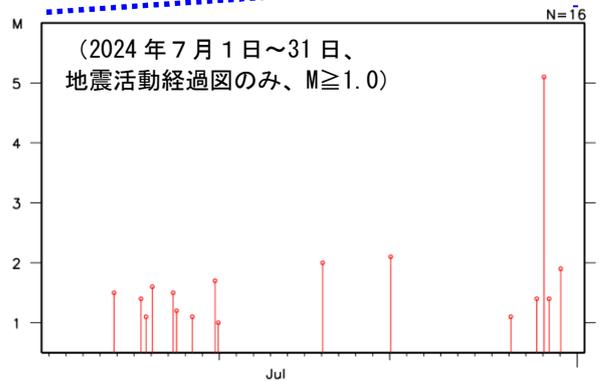
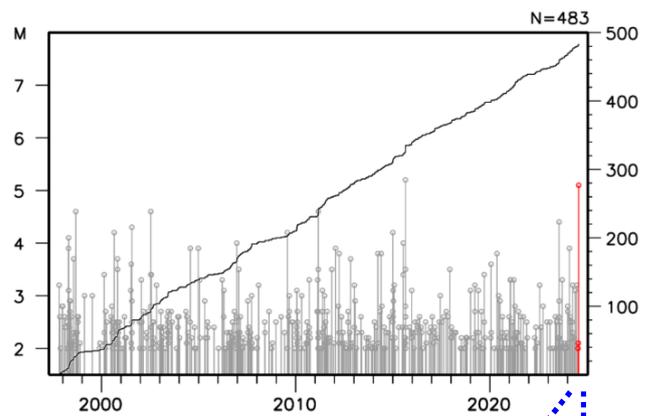


図12 図11領域b内の地震活動経過図および回数積算図

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表（7月1日～31日）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード*
2024年07月18日20時37分 震度 1：延岡市北川町川内名白石*、延岡市北浦町古江*、門川町平城東*	日向灘	32° 46.6' N	132° 11.3' E	38km	M3.5
2024年07月27日06時26分 震度 1：宮崎市松橋*	日向灘	31° 32.4' N	131° 51.4' E	23km	M3.6
2024年07月30日01時25分 震度 4：西都市上の宮*、西都市聖陵町*、高千穂町三田井、宮崎市霧島、宮崎市田野町体育館* 震度 3：延岡市北川町川内名白石*、延岡市北方町総合支所*、日向市東郷町山陰* 高鍋町上江*、新富町上富田、川南町川南*、宮崎都農町役場*、門川町平城東* 木城町高城*、椎葉村総合運動公園*、椎葉村下福良*、高千穂町寺迫* 宮崎美郷町田代*、宮崎市松橋*、宮崎市高岡町内山*、宮崎市田野支所* 宮崎市佐土原町下田島*、日南市南郷町南町*、日南市北郷町郷之原*、串間市役所* 国富町本庄*、綾町南俣健康センター*、綾町役場*、都城市高崎町大牟田* 小林市真方、小林市中原*、小林市野尻町東麓* 震度 2：延岡市天神小路、延岡市北方総合運動公園、延岡市北川町総合支所* 延岡市北浦町古江*、延岡市東本小路*、日向市亀崎、日向市大王谷運動公園 日向市富高*、宮崎都農町川北、西米良村板谷*、西米良村村所*、諸塚村家代* 日之影町七折*、五ヶ瀬町三ヶ所*、宮崎美郷町宇納間*、宮崎美郷町神門* 宮崎市清武町船引*、日南市油津、日南市吾田東*、日南市中央通*、串間市奈留 串間市都井*、都城市菖蒲原、都城市姫城町*、都城市高城町穂満坊* 都城市山之口町花木*、都城市山田町山田*、小林市役所*、えびの市加久藤* 三股町五本松*、高原町西麓* 震度 1：都城市高崎町江平	日向灘	32° 08.8' N	131° 36.6' E	48km	M5.1

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

*は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

「防災の日」と「防災週間」

～いつかくる災害に備えて～

9月1日は「防災の日」、8月30日～9月5日は「防災週間」です。

本期間は、国や防災関係機関をはじめ広く国民が、地震や津波等の災害についての認識を深め、これに対する備えを充実強化し、災害の未然防止と被害の軽減に資する目的で設けられています。

この機会に、身近で起こり得る災害を再確認するとともに、日頃からの備えや大きな地震が起こった時のとるべき行動を確認するようにしましょう。

○日頃からの備え

地震への日頃からの備えには、「家具の固定や配置の見直し」「水や食料等の備蓄」「避難場所や避難経路の確認」「建物の耐震診断や耐震化」などがあります。

自らの命、大切な人の命を守るために、今から準備しておきましょう。



○とるべき行動

地震による強い揺れを感じた時や緊急地震速報を見聞きした場合は、あわてずに身の安全を図りましょう。具体的な行動は周囲の状況によって異なります。日頃からいざという時の行動を考えておきましょう。

地震の揺れを感じたら …

緊急地震速報を見聞きしたら …

あわてず、まず身の安全を!!

家庭では

- ◇ 安全スペースに避難
- ◇ 頭部を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難
- ◇ あわてて外へとびださない
- ◇ 無理に火を消そうとしない

屋外(街)では

- ◇ ブロック塀などの倒壊に注意
- ◇ 看板や割れたガラスの落下に注意

エレベーターでは

- ◇ 最寄りの階に停止させ、すぐに降りる

鉄道・バスでは

- ◇ つり革・手すりにしっかりつかまる

その他の行動例や緊急地震速報については気象庁のホームページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eeew/data/nc/koudou/koudou.html>